



### 当別消防署にテント寄附



弥生在住の山上敷吉かすきちさんが、当別消防創設100周年を記念して、パワーテント1基を当別消防署に寄附しました。山上さんは、昭和22年8月から昭和63年11月まで当別消防団第1分団員として地域防災と災害発生時、最前線に立ち、ご活躍されました。

寄附されたテントは様々な消防活動に使用されます。

(3月26日)

### 花のまち当別をPR



当別町は道内でも花卉生産量がトップクラスです。

当別花卉生産組合チューリップ部会(岩崎義彦部会長)が、「花のまち当別」をPRしようと4月3日、4日の2日間、札幌市地下歩行空間にて、チューリップのPR販売を行ないました。

色鮮やかなチューリップが30種類ほどが展示されており、続々とお客さんが訪れていました。

チューリップを購入された方は、「様々な種類のチューリップがあり、色鮮やかで思わず購入してしまいました。」と笑みを浮かべていました。

(4月3日)

### 768名の新入生



北海道医療大学で平成26年度入学式が行われました。今年度は、5学部8学科合わせて768名が入学し、新たな大学生活がスタートしました。

新川のりお詔夫学長から、「自ら積極的に学び、行動し、立派な医療人となるよう頑張ってください。」と告辞がありました。新入生は、夢と希望を胸に将来の医療人を目指して、学業に励みます。

また、入学のお祝いとして、当別町商工会、北石狩農業協同組合より、当別町商品券や、当別産小麦ラーメンの引換券等が贈られました。

(4月7日)

広告

広告

広告

広告

### 交通事故ゼロを目指して



交通事故ゼロを目指し、今年も「セーフティーコール」が国道275号線で実施されました。

町内の各事業所や、団体から約120名が参加、スピードダウンの旗を手に、通行していく車両へスピードダウンを呼びかけました。

町内における昨年度の交通事故件数は減少していますが、これからの季節は、ついついスピードが出がちです。

ハンドルを握るドライバーの皆さん、交通事故は人生そのものを台無しにする可能性もありますので、常に時間と気持ちに余裕を持ち安全運転を心がけましょう。

(4月7日)

### 認知症ケアとは



認知症の情報提供及び認知症の方と介護者が支え合う地域作りを行っている当別町介護者と共に歩む会(五十嵐潔会長)主催による認知症講演会がゆとろで行われました。

今回、講師として「あったかプランとうべつ」ケアマネージャーの木村晃子さんより「高齢者ケアメソッド、ユマニチュードから学ぶ認知症ケア」をテーマに、認知症の症状や、ケアの基本等、「家族だけではなく、地域で支える認知症ケアを目指すことが大切です。」と話し、参加者も共感していました。

(4月18日)

